

# 議 事 録

会 議 名	伊奈学園同窓会 2014 年度 定期総会
日 付	開催日：2014 年 9 月 7 日（日） 13 時 00 分～14 時 35 分
開 催 場 所	伊奈学園総合高等学校 外国語棟 3 階 第 5 学習室
出 席 者 (敬称略・ 役職は開会 時のもの)	四 役：村松（4 期）、畠山（6 期）、石川（8 期）、船崎（2 期）、城口（4 期）、田中（4 期）、浜野（10 期）、加藤（10 期）、早坂（13 期） 理 事：北野（5 期） 監 事：後藤（1 期）、長野（1 期） 顧 問：足立（学校長）、金子（3 期） 一般会員：駒井（3 期）、藤（4 期）、水野（6 期）
作 成 日	2014 年 9 月 8 日 （作成者：船崎）
議 題	伊奈学園同窓会 2013 年度事業報告および 2014 年度事業計画 他

※議事録記載上、出席者の敬称は省略した。

## <開会挨拶>

副会長の畠山が進行役として出席者の確認をした。開会時の出席者は顧問の金子を除く 16 名。会長の村松より開会挨拶の後、顧問の足立校長より、卒業生の親睦および伊奈学園に対する財政的な支援などの同窓会の役割を期待している旨の挨拶があった（足立校長は議案審議前に退席）。

## <議案審議>

議長：石川、書記：船崎、議決権は 15 名（議長を含む）

・議案第 1 号 2013 年度事業報告（村松）：下記のとおり資料の訂正があり、議案に沿って説明が行われた（特段の質疑なし）。

・別紙 5 頁 第 5 回いなじん交流会の④会計報告について「支出 75,500 円 収入－支出＝5,500 円」とあるが、「支出 80,500 円 収入－支出＝-10,500 円」の誤りである。

○議案第 1 号は全員賛成により可決された（※有効票数は議長を除く 14 票（以下、同様とする。))。

・議案第 2 号 伊奈学園創立 30 周年記念事業報告（村松）：議案に沿って説明が行われた（特段の質疑なし）。

○議案第 2 号は全員賛成により可決された。

・議案第 3 号 2013 年度決算報告（案）（船崎）：議案に沿って説明が行われた（特段の質疑なし）。

○議案第 3 号は全員賛成により可決された。

・議案第 4 号 2013 年度監査報告（案）（後藤）：議案に沿って説明が行われた（特段の質疑なし）。

○議案第 4 号は全員賛成により可決された。

・議案第 5 号 2014 年度事業計画（案）（村松）：下記のとおり資料の訂正があり、議案に沿って説明が行われた（特段の質疑なし）。

・本紙 4 頁「1 一般活動計画 2014 年 9 月 8 日（日）13:00～16:00 定期総会」の開催日は 2014

年9月7日（日）の誤りである。

- ・本紙5頁 2.5 先輩と夢を語ろう実行委員会の講演会の開催日について「2014年11月11日（火）を予定」とあるが「2014年11月20日（木）を予定」の誤りである。
- ・本紙6頁 2.7 いなじん交流推進委員会のいなじんたまり Bar の開催日について「2013年10月および2013年11月を予定」とあるが「2014年10月および2015年2月」の誤りである。

○議案第5号は全員賛成により可決された。

- ・議案第6号 伊奈学園同窓会30周年記念事業について（村松）：議案に沿って説明が行われ、以下の補足があった（特段の質疑なし）。
  - ・Inajin36号の記事を見て、早速24期生から実行準備委員に立候補する旨の申し出があった。現在までのところスケジュール通りに進んでおり、11月に第2回の準備委員会を開催する予定のため、興味がある方は積極的に参加していただきたい。
  - ・記念事業についてはイベントだけでなく、ウェブサイトの整備等を含めた事業も視野に入れて考えたい。

○議案第6号は全員賛成により可決された。

- ・議案第7号 2014年度予算計画（案）（船崎）：議案に沿って説明が行われた（特段の質疑なし）。

○議案第7号は全員賛成により可決された。

- ・議案第8号 2015年度事業計画（案）（村松・各委員長）：議案に沿って説明が行われ、以下の質疑応答が行われた。

- ・別紙18頁「伊奈学同窓会ウェブページの新サーバ及び新ドメインの移行について（案）」でサーバの移行が提案されているが、移行期間の予算手当はどのようになっているか。年間予算7万円の枠内で納まるため、移行費用を計上していないということか。
- ・サーバ移行の目途が立っていないため、予算化していない。
- ・2015年度は移行計画のみか。
- ・そのとおりである。現在、見積を取っている最中で具体化したら改めて提案する。
- ・別紙24頁から「交通費支給規定の新設について」が提案されているが、同窓会細則の改正が含まれている。本議案の可決をもって細則の改正が承認されたという理解でよいか。
- ・本議案の可決をもって細則の改正が成立する。学校にも提出し、卒業生にも配付することとなる。
- ・本紙7頁 2.4 ホームカミングパーティ実行委員会の活動計画に「「未来へのはがき事業」による活動を計画する。」とあるが、「未来へのはがき」の印刷費は会報誌編集委員会の予算「会報誌等印刷費」に含まれている。今までは年2回の編集委員会ではがきの印刷も対応していたが、HCP実行委員会で予算を含めて対応するのか整理した方が良い。また、卒業生へのはがきの渡し方なども今後詰める中で打合せたい。
- ・卒業生の入会に際しては、卒業生の個人情報をお学校から同窓会に渡すことについて、卒業生に同意書を書いてもらうように学校側から求められている。
- ・総会後に過去の経緯について顧問を含めて相談したい（ホームカミングパーティ実行委員、城口担当）。

○議案第8号は全員賛成により可決された。

- ・議案第9号 2015年度予算計画（案）（船崎）：基本的に2014年度予算計画（案）と同様だが、異なる点について説明が行われた（特段の質疑なし）。

- ・運営費のうち「名簿維持管理費」は2013年度決算で0円だったこと、また、2014年度予算でも支出の見込みがないことから予算科目から廃止する。
- ・2015年度事業計画（案）で提案された交通費支給規定の成立に伴い、「交通費」を予算科目として新設する。
- ・事業費については、「会報誌等印刷費」および「会報誌通信費」について、卒業生の入会に伴う増分を見込んでいます。

○議案第9号は全員賛成により可決された。

#### <人事案>

- ・2014年度役員人事（案）：以下の役員以外は2013年度からの重任。
  - ・顧問：原（新任：1期・前会長、2013年度第2回四役会（2014年2月9日開催）で推薦）
  - ・顧問：金子（新任：3期・元会長、2014年度第1回四役会（2014年6月8日開催）で推薦）
  - ・監事：（退任）長野（1期）

なお、以下の質疑応答があった。

- ・専門委員長は役員人事で公表されるが、委員についてはどのように把握しているのか。前回の理事会で理事は委員会に所属してもらいたい、という話があったが同窓会として把握されているのか。
- ・現在は委員長が把握している。今後、委員の名簿を作成しても良いと考えている。
- ・会則改正検討委員会は会則の改正がなされたら解散するという話があったが、存続するのか。
- ・当面は存続する。今回新設した交通費支給規定について運用してみて問題が生じた場合には、必要に応じて細則の改正が必要となるため、まずは1年間様子を見たい。

○2014年度役員人事は、特段、異議の申し出がなかったことから拍手により全員承認された。

- ・2015年度役員人事（案）：2014年度と同様

○2015年度役員人事は、特段、異議の申し出がなかったことから拍手により全員承認された。

- ・理事名簿（2014年6月29日現在）：28期卒業生3人が加わった。立候補者は以下の7名
  - ・2013年度第2回理事会（2014年3月9日開催）で承認済：川窪（2期）、小村方（19期）、坂井（22期）、森下（24期）の4名
  - ・2014年度第1回理事会（2014年7月6日開催）で承認済：駒井（3期）、藤（4期）、斉藤（27期）の3名

○理事名簿（2014年6月29日現在）は、特段、異議の申し出がなかったことから拍手により全員承認された。

#### <閉会挨拶>

上記のとおり議案審議および役員人事を終了し、議長の石川が閉会を宣して本総会は終了した。

以 上